

地図データの基礎知識

ご購入はこちら

平野 匡伸

表1 降水量と言われても表だとサッパリイメージが湧かないんだよな…
国土数値情報 平年値メッシュ情報

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
メッシュコード	平均標高	1月降水量	2月降水量	3月降水量	4月降水量	5月降水量	6月降水量	7月降水量	8月降水量	9月降水量	10月降水量	11月降水量	12月降水量	年降水量	降水量(暖候値)	降水量(寒)	
1	53386588	2303	49	70	85	134	171	271	213	188	262	163	73	59	1738	1105	
2	53386589	2178	57	72	79	132	162	267	220	202	268	164	69	63	1755	1119	
3	53386598	2362	49	72	83	133	168	275	215	201	270	160	73	63	1762	1129	
4	53386599	2018	76	76	91	137	163	243	233	283	283	161	64	68	1727	1127	
20	53386654	1467	60	69	91	142	171	249	227	246	280	172	74	61	1842	1173	
21	53386655	1467	60	69	91	142	171	249	227	246	280	172	74	61	1842	1173	
22	53386656	1315	72	69	87	138	157	243	231	259	288	171	73	64	1852	1178	
23	53386657	1419	76	69	84	122	148	222	221	264	275	168	71	67	1787	1130	
24	53386658	1372	76	70	82	115	144	208	215	269	280	169	72	66	1766	1116	

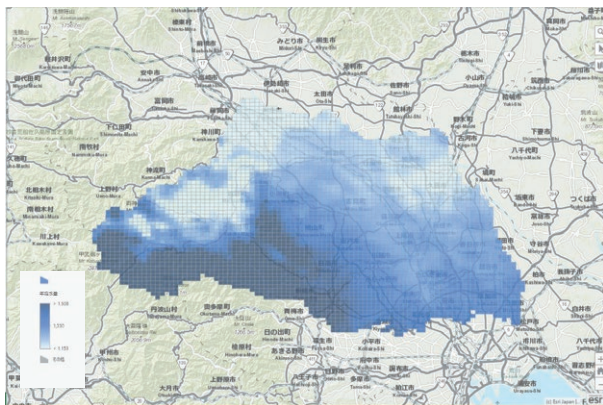


図1
これならどの地域に雨が
多いのか一目で分かる！
埼玉県の年間降水量。表1のデ
ータを地図に重ね合わせたもの

自分地図作りのススメ

● 直観的に理解できることに尽きる

まずは表1を見てください。これは国土交通省 国

土政策局が無償で公開しているデータの1つで、「国土数値情報 平年値メッシュ情報⁽¹⁾」といいます。降水量、気温、積雪量といった気象要素について、過去30年間の観測値から平年値を算出したデータです。とは言っても、この数字の羅列を眺めていても、何も



(a) 丸の大きさ



(b) 丸の大きさ+色分け

図2 数値の大小を丸の大きさと表現したもの

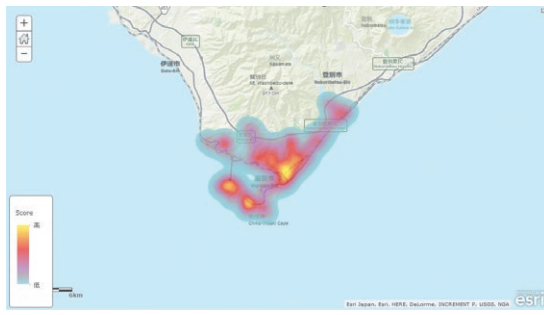


図3 データの密度や値が高いところと低いところをすぐに見分けられるヒートマップ